



平成24年9月23日(日)名城Day 名城大学天白キャンパスにて  
「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」：  
「くすり教室：実験講座」を開催

名城大学がキャンパスを開放し、日ごろの教育・研究内容を公開しながら市民向けの様々な企画を楽しんでもらう「名城大学 Day2012」(2003年の第1回開催以来8回目：2004年は台風、2011年は東日本大震災復興支援で中止)が平成24年9月23日(日)、天白キャンパスにて開催されました(テーマ：元気にふみだそう、明日への一歩)。『知る・学ぶ』の企画の一つ「知の発信」(実験講座)において、特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構(NPO法人J-DO)との共催で「くすりってどうやってきくの？実験してみよう！」を下記の内容で公開しました。当日は、名城大学薬学部の教員、職員とNPO法人J-DO関係者(鍋島俊隆特任教授・理事長、野田幸裕教授・理事、平松正行准教授、飯田耕太郎准教授、毛利彰宏助教、間宮隆吉助教)のご協力により、小学生40名、中学生7名、ご父兄16名が参加しました。講義と体験実験は、大変分かり易かったと好評でした。

### 名城Dayにおける「くすり教室」

日時：平成24年9月23日(日)10時00分～11時30分

場所：名城大学天白キャンパス共通講義棟北地下1階NO05学生実験室

内容

・「実験を始める前のお話し」：Q&A方式

くすりをどのように飲んだら良くきき、副作用を防ぐことができるか、名城大学薬学部の学部生が漫画を使ってわかりやすく説明しました。

・「体験実験」

参加者は学年ごとに6グループ(1グループ7～8名)、ご父兄は2グループ(1グループ8～9名)に分かれ、お話の内容をより理解できるように、薬学部教員とNPO法人J-DO関係者、当室の大学院生と学部生が小学生と共に実験を行いました。

<実験項目>

1. どうして「カプセル」になっているのだろう？
2. コップ1ばいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
3. コップ1ばいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？
4. 「ざやく」ってなんだろう？
5. 胃でとけずに、腸でとけるくすりがあることを知ってる？
6. くすりを「お茶」で飲むとどうになってしまうの？
7. 「うがいぐすり」でうがいをした後に、すっぱい食品を食べるとどうになってしまうの？

制作：名城大学薬学部病態解析学I  
(谷口将之、野田幸裕)

監修：名城大学薬学部 地域医療  
薬局学講座

NPO J-Do (鍋島俊隆)

